

請 願 文 書 表

平成28年12月9日提出

請願 番号	受理年月日 件 名	要 旨	紹 介 議 員	付 託 委員会名
11	28. 9. 21 桜木町から山下 公園までのトロ ッコ電車の運行 について	観光振興のために、明治期の陸蒸気 を模したトロッコ電車を製作し、桜 木町から山下公園の区間を運行す ることを検討されたい。	太 田 正 孝	建 築 ・ 都 市 整 備 ・ 道 路
12	28. 11. 1 高齢者の運転免 許期間等の法改 正を求める意見 書の提出方につ いて	港南区において高齢者の運転する車 に小学生がはねられて死傷した事故 を受け、次の事項の実現について、 国に意見書を提出されたい。 1 80歳以上の高齢者の運転免許期 間を半年間とし、半年ごとに運転適 性検査を実施する等の法改正を行う こと。 2 高齢運転者に対し、運転免許期 間であっても、安全研修・安全講習 を実施する等の法整備を行うこと。	太 田 正 孝	建 築 ・ 都 市 整 備 ・ 道 路
13	28. 11. 4 港南区大久保の 道路の安全確保 について	港南区で発生した小学生らが死傷し た事故を受け、当該道路の安全対策 として次の事項について改善されたい。 1 歩道を設け、ガードレールを 設置するなど、歩行者の安全確保に 努めること。 2 速やかに制限速度を30キロ以下 に設定すること。 3 電柱の撤去及び電線の地中化を 速やかに図ること。 4 そのほか考えられるすべての安 全対策を検討し、実施すること。	太 田 正 孝	建 築 ・ 都 市 整 備 ・ 道 路

14	28.11.7 喫煙所における排気設備の充実について	喫煙場所に、たばこの排煙を処理する空気清浄機を設置する等の受動喫煙防止策を講じるよう、市長を指導されたい。	太田正孝	温暖化対策・環境創造・資源循環
15	28.11.29 市予算による少人数学級の拡大等について	1 横浜市独自の予算をつけて、少人数学級の拡大を図られたい。 2 横浜市の独自予算で教員をふやさされたい。 3 小学校、中学校、高等学校の全学年で30人学級を実施するように、県・国に強く働きかけられたい。	北谷まり	こども青少年・教育
16	28.11.30 学童保育の充実・発展について	1 学童保育と放課後キッズクラブの保育料が公平になるように、学童保育の補助制度を改善されたい。 2 条例基準を満たすための分割及び移転については、横浜市の責任と負担で行われたい。 3 支援の単位あたり常勤職員2名と非常勤職員1名の指導員体制となるように人件費を増額されたい。	古谷靖彦 井上さくら 太田正孝	こども青少年・教育
17	28.11.30 地方議会議員の新たな年金制度についての慎重な議論について	地方議会議員の新たな年金制度について慎重に議論されたい。	青木マキ 井上さくら	政策・総務・財政
18	28.11.30 地域猫に関する条例の制定について	地域猫活動に関する条例を制定し、飼い主のいない猫の諸問題を解決されたい。	太田正孝	健康福祉・医療
19	28.11.30 通学路の安全対策等について	港南区の自動車事故を受け、実効性のある通学路の安全対策として、次の事項について改善されたい。 1 事故現場の状況を検証し、通学路の設定、路面標示や安全施設の設置など、あらゆる安全対策を早急に図ること。また、適正な交通規制が	渡邊忠則 小粥康弘 斉藤伸一 荒木由美子 小幡正雄 大桑正貴 磯部圭太	建築・都市整備・道路

		<p>速やかに実施されるよう県に要請すること。</p> <p>2 市内の通学路の安全確認を行うとともに、関係機関等と協議の上、必要な対策を講じること。</p> <p>3 高齢者の運転免許自主返納制度を周知促進するなど、免許制度を含めた高齢運転者対策を検討するよう関係機関に要請するとともに、横浜市においても必要な施策を実施すること。</p>		
20	28.12. 1 横浜市立小学校給食の直営存続等について	<p>1 安全で安心な給食をつくるために必要な数の栄養士や調理員を配置し、学校独自の献立やアレルギー対策の充実を図られたい。</p> <p>2 学校給食は直営で実施し、市として責任を持った対応をするとともに、食教育として充実・発展させられたい。</p> <p>3 市立学校の給食費について無償化されたい。</p> <p>4 給食の食材については、地産地消を基本とし、輸入食品、残留放射能等の安全性を厳重にチェックされたい。また、食材の検査は児童が喫食する前に全て検査されたい。</p>	岩崎ひろし	こども青少年・教育
21	28.12. 1 横浜市立中学校における給食の実施について	横浜市立中学校で学校給食法に基づいた給食を実施されたい。	岩崎ひろし 井上さくら 太田正孝	こども青少年・教育
22	28.12. 1 港南区大久保の通学路の安全対策等について	<p>港南区の自動車事故を受け、事故現場の当該道路について、1の項目について県に意見書を提出されたい。また、2～4の事項について改善されたい。</p> <p>1 制限速度を20キロや30キロに設定すること。</p>	太田正孝	建築・都市整備・道路

		<p>2 歩道の整備及びガードレールの設置を行うこと。物理的に不可能な場合には、部分的に安全柵や安全ポールを設置するなどの安全対策について検討、実施すること。</p> <p>3 電柱の撤去、または減数を東京電力及びN T Tに要請されたい。また、市長に同様の要請について働きかけること。</p> <p>4 走行車両に安全運転の注意喚起を行うため、標識や道路標示を設置するな ど、考えられうるあらゆる対策を実施するよう市長を指導すること。</p>		
23	28.12. 1 保育・子育て支援施策の拡充等について	<p>1 児童福祉法第 24 条第 1 項の市町村の保育実施責任を全ての保育施設・事業の基本とし、保育を必要とする子供がよりよい保育を受けられるよう保育予算を増額されたい。また、横浜保育室を横浜市の独自制度として位置づけられたい。</p> <p>2 正確な待機児童数を基にした保育所増設計画を立てられたい。</p> <p>3 障害児や要支援児童、被虐待児童の対応について、早期に適切な手だてを受けられるよう、関係機関との連携や手続の簡潔化を図られたい。また、食物アレルギー児対応の調理員の加配をされたい。</p> <p>4 近隣の公園使用を条件に認可を行った保育所が利用する公園の整備や管理、利用時の保育士加算など、保育環境改善を図られたい。</p> <p>5 保育所で働く職員が安心して働き続けられる賃金を保障されたい。また、横浜市の保育士の配置基準を当面、民間基準に引き上げられたい。</p> <p>6 保育料を引き下げ、保護者負担</p>	宇佐美さやか	こども青少年・教育

		<p>を軽減されたい。また、上乗せ徴収に低額所得者への軽減措置をされたい。</p> <p>7 横浜市の多様な保育施設の保育の質を維持するために、横浜市の保育の基準としての公立保育所をこれ以上減らさないよう、民営化計画を見直されたい。</p>		
--	--	--	--	--